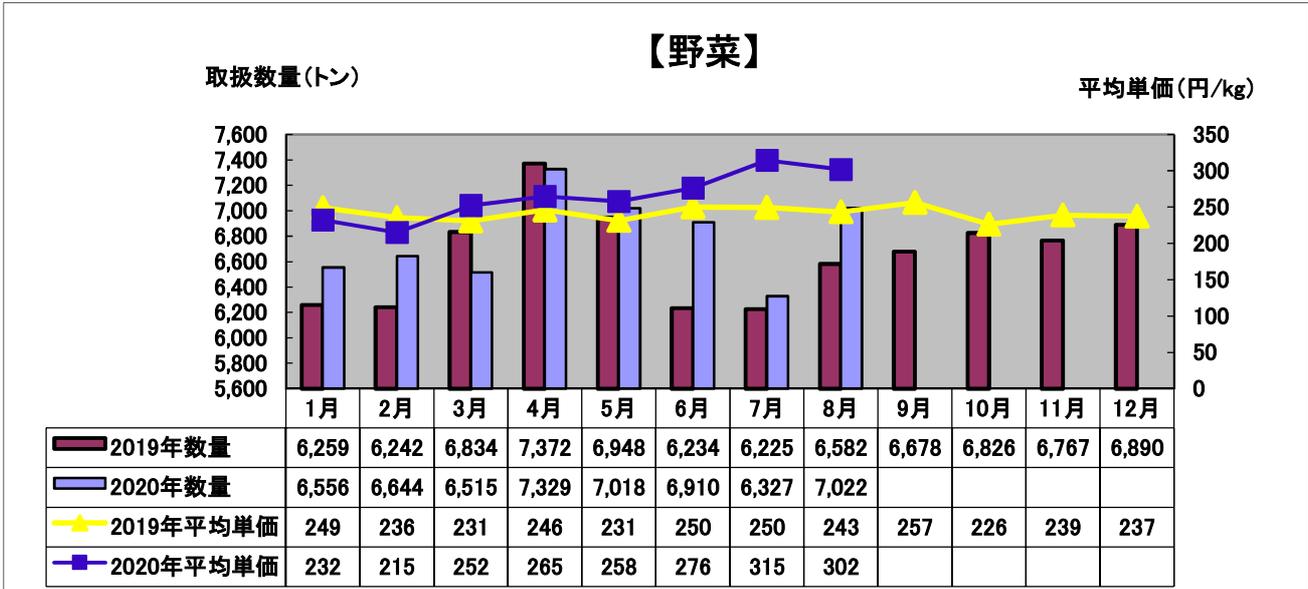
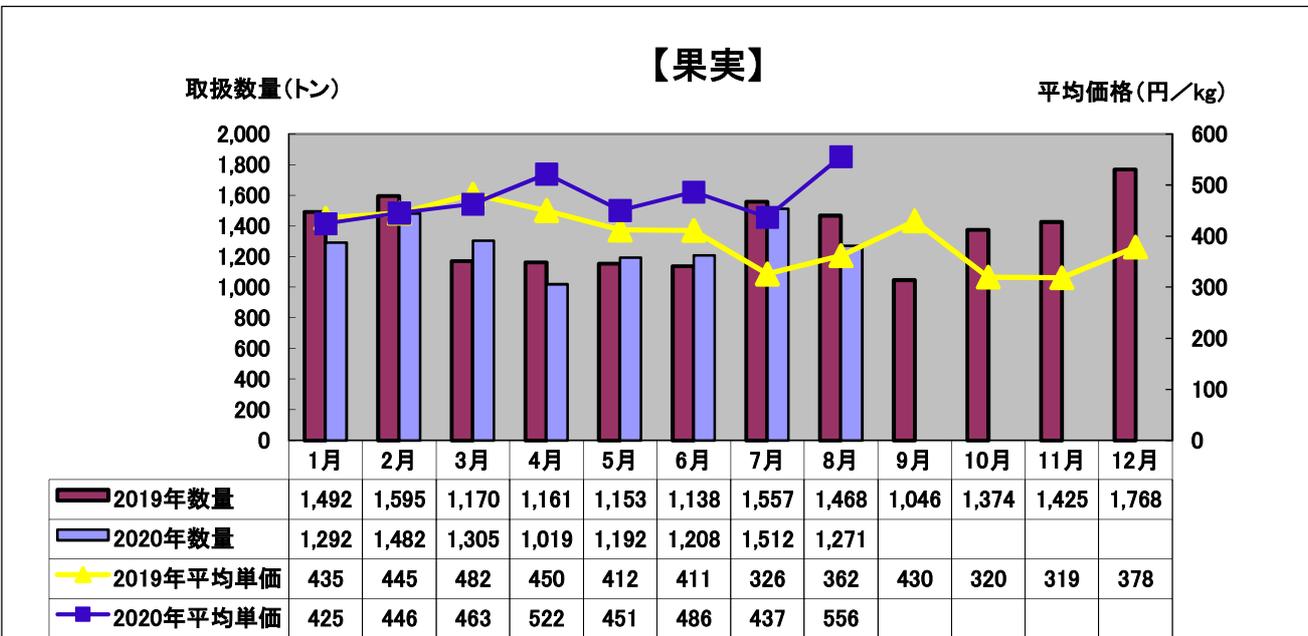


令和2年(2020年)8月 青果部 種類別市況



8月の野菜類は、7月の長雨・日照不足、その後の猛暑続きの高温の影響による品質不良等が増加しましたが、学校の夏季休暇短縮による給食需要が増加し、全体的に需要は堅調でした。入荷量はやや増加しました。平均単価はかなり高く推移しました。

前年比数量 106.7%、単価 124.0%で終了しました。



8月の果実類は、猛暑による高温障害の影響により、主力の梨、ぶどうを中心に出荷量が全体的に少なく、入荷量は減少しました。平均単価は大幅に高く推移しました。

前年比数量 86.6%、単価 153.7%で終了しました。